

## ハッカソン概要

日時： 2023年12月16日(土)– 17日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 10/21(土)–22(日)に実施。

会場： 愛媛大学 城北キャンパス

主催： Web x IoT メイカーズチャレンジ PLUS 愛媛運営委員会、(株)愛媛CATV

共催： テレコムサービス協会四国支部、電子情報通信学会四国支部

協賛： 四国情報通信懇談会、株式会社愛媛銀行、株式会社伊予銀行

協力： 愛媛大学、(株)インテック、(株)レスターエレクトロニクス、愛媛県産業技術研究所、  
Web x IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会

後援： 総務省四国総合通信局、愛媛県、松山市、Beyond 5G 新経営戦略センター、日本Androidの会、日本ケーブルテレビ連盟

概要： センサーやモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かして  
「愛媛 x IoTデバイス x DX」をテーマにしたハッカソンを行い、チーム毎に作品の出来栄を競った。

参加者： 高校生3名、専門学校生2名、大学生6名、大学院生2名、社会人3名 計16名 (3チームがハッカソン参加)



教材環境： CHIRIMEN Raspberry Pi Zero W

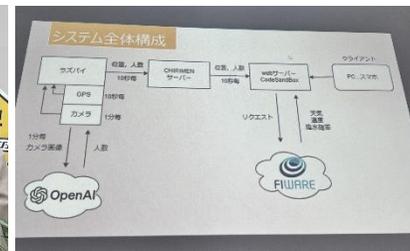
### 最優秀賞：理想の猫ハウス

(チーム名：ネコハウスの住人)

複数の機器をネットワークを介して繋げ多数のセンサーとれた情報を集約し一目できる作品

- ・部屋での猫の様子を見ることが出来る猫カメラ
- ・猫がちゃんとご飯を食べているかを測る猫エサセンサ
- ・猫の体重を管理することができる猫体重計
- ・トイレの様子を確認する猫トイレモニター

別用途でも適用可能で応用の可能性を持った作品。トイレの様子とセンサーデータを多数集めると、世の中にはないビッグデータになるのではという意見もあり。





# 2023年度 Web × IoT メイカーズチャレンジ PLUS in 愛媛 開催報告

目的	主に初学者を対象として、標準技術やOSS利活用についての理解を深めながら、シングルボードコンピュータ等を使ったハンズオン形式の講習会やハッカソンでの開発体験を通し、実践的なスキルアップの機会提供を行い Society 5.0 時代に特に必要とされるエンジニア人財の育成を目指す。		
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero (Node.js *1から Web GPIO API *2 と Web I2C API *2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする) *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インターフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI		
ハッカソンテーマ	「愛媛 × IoTデバイス × DX」		
運営委員会	主査	白石 成人氏 (株式会社愛媛CATV専務取締役、テレコムサービス協会四国支部事務局長)	
	参画自治体	松山市、愛媛県	
	参画教育機関	愛媛大学	
	事務局	株式会社愛媛CATV	
	ハンズオン講習会		ハッカソン
日程	2023年10月21日(土) - 22日(日)		2023年12月16日(土) - 17日(日)
会場	愛媛大学総合情報メディアセンター1階ホール		愛媛大学 校友会館 / リージョナルコモンズ地域交流スクエア
参加者数	19 名		16 名 3チーム ※インフルエンザの影響で1チーム減
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>座学講習 (標準技術とOSS利活用の意義)</li> <li>Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN を使ったハンズオン講習</li> <li>ハッカソンに向けてのアイデアワークショップ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム毎による作品制作(ソフトウェア/ハードウェア)</li> <li>成果発表会(作品のデモ)</li> <li>作品審査および結果発表</li> </ul>
講師／審査員	講師	座学講習 (標準技術とOSS利活用の意義) 講師: 高木 悟 氏 (KDDI / WIMC PLUS 中央実行委員会主査)、 瀧田 佐登子氏 (WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央 実行委員会 副査)	審査員
		ハンズオン 講師: 篠田 有崇 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan)	
表彰	最優秀賞: ネコハウスの住人 愛媛銀行賞: プロジェクトTZK 伊予銀行賞: OTKG (温泉卵ご飯) 社会実装賞: プロジェクトTZK		
その他 (地域の特色など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元中心に昨年に続き2回目の開催。</li> <li>日本ケーブルテレビ連盟と四国総合通信局が開催計画が支援。事務局および運営主体は、地元ケーブルテレビ事業者の(株)愛媛CATVが担当。</li> <li>社会実装賞を設け、大会後受賞作品をフラッシュアップし1年間、実社会のフィールドにて実証をサポートする。</li> </ul>		